



平成 21 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 安藤建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 恒太郎
(コード番号 1816 東証第 1 部)
問合せ先 管理本部経理部長 平澤 浩久
(TEL 03 - 3457 - 0111)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価あるいは実質価額が著しく下落し、その回復の見込みがあると認められないものについて、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日）において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額

	連結	個別
(A) 平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額	793 百万円	793 百万円
(B) 平成 20 年 3 月期の純資産の額（連結・個別） (A/B×100)	27,925 百万円 (2.8%)	26,422 百万円 (3.0%)
(C) 平成 20 年 3 月期の経常利益額（連結・個別） (A/C×100)	1,985 百万円 (40.0%)	2,211 百万円 (35.9%)
(D) 平成 20 年 3 月期の当期純利益額（連結・個別） (A/D×100)	1,130 百万円 (70.1%)	1,611 百万円 (49.2%)

(参考) 1. 当社の決算期（事業年度の末日）は 3 月 31 日であります。

2. 当社は有価証券の減損処理に際し、四半期洗替え法を適用しております。そのため、平成 21 年 3 月期においては、期末日の時価により、投資有価証券評価損の計上額が変動すること、もしくは投資有価証券評価損を計上しないことがあります。

2. 今後の見通しについて

上記の投資有価証券評価損を平成 21 年 3 月期第 3 四半期において特別損失として計上する予定であります。

なお、平成 21 年 3 月期の通期業績予想数値につきましては、平成 20 年 12 月 16 日に「固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」で公表いたしました特別利益も併せて現在精査中であり、確定次第お知らせいたします。

以上